

# KU式カントクランパー

[KU-CC-4型]

[脱線復旧時の台車とレールの固定装置]

## 特 徴

KU式カントクランパーは、カントでの脱線復旧時に台車をレールに固定する装置です。カント山側の本線レールに車輪を容易に固定することができます。

最大カント 200mmに対応（軌間1435mm時）。

ガイドレールが有っても取り付けは、可能です。

非常に軽量です。超ジュラルミン製。

取り付け工具は、不要です。

## 仕 様

保持力	4.2ton/1組
対応レール	50N、50T、60kg
対応車輪径	910～510mm
クランプ方法	手動
自重	本体19kg×2個+連結棒2.8kg
1台車対応時	2組



## ユニバーサル機器株式会社

大阪府茨木市宮島3-2-15

TEL 072-632-7171

f a x 072-632-9009

## 構成

カントクランパー	2組
収納ケース	2箱

## 装着方法

- － 1 KU式超軽量レスキュー装置 JⅢA型で脱線復旧を行います。
- － 2 復旧車両を水平に保ち、カントの山側レールまで車両を下降します。
- － 3 クランパー金具をカントの山側レール側に2組セットします。
- － 4 クランパー金具を、車輪を挟み込む位置に寄せます。
- － 5 連結棒を、クランパー金具にセットします。
- － 6 車輪は、クランパーを介しレールと固定されます。
- － 7 レスキュー装置のジャッキを下降させます。
- － 8 カントの谷側の本線レール上に車輪が位置します。
- － 9 位置した車輪のフランジが、本線レールに掛かっている事を確認します。
- － 10 レスキュー装置を取り外します。
- － 11 カントクランパーを取り外します。



カントクランプ取り付け参考図

